



2020年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月12日

上場会社名 株式会社モルフォ 上場取引所 東
 コード番号 3653 URL http://www.morphoinc.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 督基
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 福永 寛康 TEL 03 (3288) 3288
 四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年10月期第2四半期の連結業績（2019年11月1日～2020年4月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年10月期第2四半期	1,109	△11.5	60	△79.5	58	△79.5	9	△94.9
2019年10月期第2四半期	1,253	18.4	293	60.4	286	74.3	187	73.0

（注）包括利益 2020年10月期第2四半期 9百万円（△94.5%） 2019年10月期第2四半期 168百万円（59.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年10月期第2四半期	1.76	1.75
2019年10月期第2四半期	34.86	34.71

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年10月期第2四半期	5,998	5,770	96.1	1,069.80
2019年10月期	6,121	5,759	94.0	1,068.08

（参考）自己資本 2020年10月期第2四半期 5,764百万円 2019年10月期 5,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年10月期	—	0.00			
2020年10月期 （予想）			—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年10月期の連結業績予想（2019年11月1日～2020年10月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	11.2	550	△6.3	550	1.4	360	5.9	66.83

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次で業績管理を行っているため、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※新型コロナウイルス感染症の拡大により当社グループの業績に与える影響を見通すことは現時点では困難な状況なことから2019年12月13日に公表した内容から変更は行っておりませんが、今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となりましたら速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年10月期 2 Q	5,390,000株	2019年10月期	5,388,200株
② 期末自己株式数	2020年10月期 2 Q	1,774株	2019年10月期	1,728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年10月期 2 Q	5,387,154株	2019年10月期 2 Q	5,381,222株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるスマートフォン市場は、商用サービスが開始された新通信規格「5G」（第5世代移動通信システム）への期待感が高まる一方で、米中貿易摩擦に端を発する地政学的リスクの長期化に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響により、エンドユーザーの消費マインドの冷え込みが急速に進行しました。

人工知能(AI)を活用した関連産業の市場は、生産性向上や製品・サービス品質向上を目指す企業ニーズの高まりを受け継続して活況を呈しております。

このような状況下において当社は、2019年10月期から始まる3カ年の中期経営計画「Vision2021」を推進しております。2年目となる当会計年度は、引き続き「全てのカメラに知能を持たせる」をビジョンに掲げ、「モルフォ画像技術のデファクトスタンダード化」「成長スピード加速」を中期経営目標に設定し、「経営資源の重点配分」「グローバル化加速」「経営基盤強化」を施策の柱に据えて目標の達成に向けて取り組んでまいります。

当第2四半期連結累計期間においては、成長スピードを加速するために取り組んでいるオープンイノベーションとグローバル化の推進に注力し、取り組みが進捗しております。第1四半期に発表しました株式会社セキュアとのアライアンスに関して、防犯カメラの映像からイベント広場での混雑状況を判定する映像解析ソフトウェア「Crowd Counting（仮称）」を東京都新宿区の新宿住友ビルのリニューアルオープンに合わせ導入を実施する予定です。本ソフトウェアは、昨今の新型コロナウイルスに関する情勢を踏まえ、人の密集情報を視覚的に表現する機能を追加開発し、過度な密集状況が発生しているエリアを逸早く把握することを可能としており、人の密集による様々な人的被害の抑制等、様々な用途での活用が期待されます。また2020年2月には、台湾台北市に当社100%子会社「Morpho Taiwan, Inc.」を設立することを発表しております。台湾における顧客やパートナー企業に対して、これまで日本国内および近隣地域の子会社から様々なサービスの提供などを行ってまいりましたが、今後一層の関係強化や新しいビジネス機会の探索など当社グループ事業の拡大に向けた取り組みを強化するため現地法人設立の決定に至りました。今後、現地における迅速かつ柔軟なサポートを提供してまいります。

スマートフォン関連ビジネスのみに限らない収益多様化の取り組みが活発化する一方、主軸事業であるスマートフォン向けソフトウェアのライセンスングにおいては、中国子会社の貢献などにより前四半期比でロイヤリティ収入は増加したものの、前四半期における不足分を十分に補うだけの増加には至りませんでした。受託開発においては、新規案件の獲得を積極的に推進し成果も見えつつありますが、全体として昨年水準には至っておりません。また、中長期的な成長に向け、優秀な人材の採用や研究開発などの先行投資に引き続き注力いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,109,221千円（前年同四半期比11.5%減）、営業利益は60,030千円（前年同四半期比79.5%減）、経常利益は58,637千円（前年同四半期比79.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9,483千円（前年同四半期比94.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は5,106,009千円となり前連結会計年度末に比べ214,251千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が139,826千円、売掛金が116,118千円減少したことによるものであります。固定資産は892,684千円となり、前連結会計年度末に比べ91,837千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が137,426千円増加し、のれんが29,057千円減少したことによるものであります。

以上の結果、総資産は5,998,694千円となり、前連結会計年度末に比べ122,414千円減少いたしました。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は199,028千円となり前連結会計年度末に比べ132,248千円減少いたしました。これは主に前受金が31,575千円、未払法人税等が31,951千円、賞与引当金が32,335千円減少したことによるものであります。固定負債は29,215千円となり、前連結会計年度末に比べ768千円減少いたしました。これは主にリース債務が952千円減少したことによるものであります。

以上の結果、負債合計は228,243千円となり、前連結会計年度末に比べ133,017千円減少いたしました。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は5,770,450千円となり前連結会計年度末に比べ10,603千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が9,483千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの事業は、その多くの業務についてリモートワークによる対応が可能であり、新型コロナウイルス感染症の拡大や緊急事態宣言による業務遂行への影響は軽微であります。一方で、当社の主たる事業領域であるスマートデバイス領域におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済環境の先行き不透明感の高まりから、エンドユーザーの消費性向の低下が懸念される状況であると言えます。現時点で業績に与える影響を見通すことは困難なことから2019年12月13日に公表した内容から変更は行っておりませんが、今後の事業動向を踏まえ、業績その他の要因を含め公表すべき事実が発生しましたら速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,777,838	4,638,011
売掛金	487,474	371,355
仕掛品	6,192	18,750
前払費用	39,935	53,307
その他	23,839	34,285
貸倒引当金	△15,020	△9,701
流動資産合計	5,320,260	5,106,009
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	38,921	36,232
工具、器具及び備品(純額)	92,161	88,590
リース資産(純額)	2,878	2,396
有形固定資産合計	133,961	127,219
無形固定資産		
ソフトウェア	48,828	51,620
のれん	259,586	230,529
その他	4,420	4,636
無形固定資産合計	312,835	286,786
投資その他の資産		
投資有価証券	22,469	159,896
敷金及び保証金	98,042	103,448
繰延税金資産	212,185	193,502
破産更生債権等	67,911	67,911
その他	3,001	3,481
貸倒引当金	△49,560	△49,560
投資その他の資産合計	354,050	478,678
固定資産合計	800,847	892,684
資産合計	6,121,108	5,998,694

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,216	31,444
未払金	69,558	53,631
未払法人税等	41,341	9,390
未払費用	21,297	9,641
前受金	120,030	88,454
預り金	6,122	5,796
未払消費税等	2,997	-
賞与引当金	32,335	-
その他	376	669
流動負債合計	331,277	199,028
固定負債		
リース債務	1,613	660
資産除去債務	28,370	28,554
固定負債合計	29,983	29,215
負債合計	361,260	228,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,773,418	1,774,154
資本剰余金	1,722,088	1,722,824
利益剰余金	2,292,853	2,302,336
自己株式	△10,781	△10,913
株主資本合計	5,777,580	5,788,401
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△24,390	△24,096
その他の包括利益累計額合計	△24,390	△24,096
非支配株主持分	6,657	6,145
純資産合計	5,759,847	5,770,450
負債純資産合計	6,121,108	5,998,694

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
売上高	1,253,986	1,109,221
売上原価	261,658	285,635
売上総利益	992,328	823,586
販売費及び一般管理費	699,099	763,556
営業利益	293,229	60,030
営業外収益		
受取利息	104	171
持分法による投資利益	-	6,960
その他	628	328
営業外収益合計	732	7,460
営業外費用		
支払利息	333	315
為替差損	6,916	8,537
その他	1	0
営業外費用合計	7,251	8,852
経常利益	286,710	58,637
税金等調整前四半期純利益	286,710	58,637
法人税、住民税及び事業税	143,745	31,092
法人税等調整額	△47,447	18,677
法人税等合計	96,298	49,769
四半期純利益	190,412	8,868
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,849	△614
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,562	9,483

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
四半期純利益	190,412	8,868
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△22,379	396
その他の包括利益合計	△22,379	396
四半期包括利益	168,032	9,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,418	9,776
非支配株主に係る四半期包括利益	2,613	△511

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	286,710	58,637
減価償却費	30,940	41,039
のれん償却額	34,922	31,039
持分法による投資損益(△は益)	-	△6,960
賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,409	△32,335
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,171	△5,327
受取利息	△104	△171
支払利息	333	315
為替差損益(△は益)	1,001	856
売上債権の増減額(△は増加)	△77,223	115,751
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,755	△12,358
仕入債務の増減額(△は減少)	△8,053	△5,605
未払金の増減額(△は減少)	△20,880	△12,369
前受金の増減額(△は減少)	△4,206	△26,929
その他	6,894	△43,503
小計	245,340	102,079
利息の受取額	104	171
利息の支払額	△333	△315
法人税等の支払額	△116,064	△61,723
法人税等の還付額	-	1,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	129,046	41,598
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,358	△19,184
無形固定資産の取得による支出	△17,882	△22,118
投資有価証券の取得による支出	-	△130,466
敷金及び保証金の差入による支出	△1,430	△5,502
敷金及び保証金の回収による収入	5,849	-
その他	225	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,596	△177,262
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△6,700	-
株式の発行による収入	980	1,470
自己株式の取得による支出	△70	△132
リース債務の返済による支出	△1,850	△260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,640	1,077
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,873	△5,239
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	82,936	△139,826
現金及び現金同等物の期首残高	4,324,545	4,777,838
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,407,482	4,638,011

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年4月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年4月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。